

喀痰吸引等研修～研修課程（１）～

○試行事業における取り組みを踏まえた実践的かつ的確な研修を実施。

喀痰吸引等研修	不特定多数	①喀痰吸引及び経管栄養について、対象となる行為のすべてを行う類型	講義 50H + 基本研修 各行為の シミュレーター演習	+	実地研修
		②喀痰吸引（口腔内及び鼻腔内のみ）及び経管栄養（胃ろう及び腸ろうのみ）を行う類型	講義 50H + 基本研修 各行為の シミュレーター演習	+	実地研修 （気管カニューレ内吸引及び経鼻経管栄養を除く。）
	特定の者	③実地研修を重視した類型	基本研修 講義及び演習 9H ※重度訪問介護従事者養成研修と併せて行う場合には20.5時間	+	実地研修 ※特定の者に対する必要な行為についてののみ。
介護福祉士の養成課程			講義 50H + 基本研修 各行為の シミュレーター演習	+	実地研修
					（登録事業者） 実地研修

注：養成課程において可能な限り、実地研修を実施。又は登録事業者において実地研修を実施

喀痰吸引等研修～研修課程（２）～

		(不特定多数の者対象)					(特定の者対象)			
		第1号研修／第2号研修					第3号研修			
		科目又は行為		時間数又は回数		1号	2号	科目又は行為		時間数又は回数
1 基本研修	①講義	人間と社会	1.5	13	50H	○	○	重度障害児・者の地域生活等に関する講義	2	9H
		保健医療制度とチーム医療	2					喀痰吸引等を必要とする重度障害児・者等の障害及び支援に関する講義		
		安全な療養生活	4							
		清潔保持と感染予防	2.5							
		健康状態の把握	3							
		高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	11	6						
		高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	8							
		高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	10	緊急時の対応及び危険防止に関する講義						
		高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説	8							
	②演習	口腔内の喀痰吸引	5回以上		○	○	喀痰吸引等に関する演習	1		
		鼻腔内の喀痰吸引	5回以上							
		気管カニューレ内部の喀痰吸引	5回以上							
		胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5回以上							
		経鼻経管栄養	5回以上							
		救急蘇生法	1回以上							
2 実地研修	口腔内の喀痰吸引	10回以上		○	○	口腔内の喀痰吸引	医師等の評価において、受講者が習得すべき知識及び技能を修得したと認められるまで実施			
	鼻腔内の喀痰吸引	20回以上		○	○	鼻腔内の喀痰吸引				
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	20回以上		○	—	気管カニューレ内部の喀痰吸引				
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上		○	○	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養				
	経鼻経管栄養	20回以上		○	—	経鼻経管栄養				